

AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V.(VDA)

Schatz グループの理念

Schatzグループは、全国11の製造工場(2022年8月現在)でAdBlue®製造・給液を実施しております。製造されたAdBlue®は全てのバッチでSchatzLaboにて検体検査を完了し、お客様に供給されます。

Schatzグループは、安全・安定・安価の3Aを目指して日々原料調達・製造・給液をワンストップ対応する事によりお客様が安心して車両運航できる一助となる事を念頭に事業拡大していきます。全国11工場にプラスして、2022年度中に富山・山梨・九州と工場を拡充予定です。

お客様と共に飛躍できるよう邁進して参ります。又、Schatz AdBlue®Newsを毎月1度発刊し、お客様にAdBlue®に関する情報を提供して参ります。

その他にもAdBlue®に関するご質問はSchatzへお問い合わせください。

□お問い合わせ先

株式会社Schatz 東京都江東区青海2-7-4-404 TEL:03-6457-1891



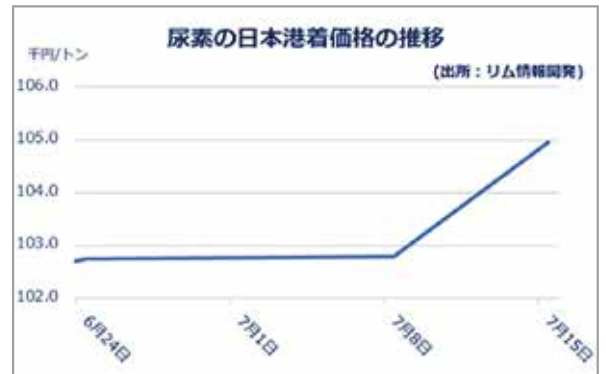
【尿素市況】中国積み軟調も日本着は堅調、中国輸出規制強化

日本の主要な輸入元である中国積み(FOB)尿素価格が軟調に推移した。国内市況の下げに引っ張られた。中国国内の農業用、工業用需要の低下で買い気が弱いことが背景にある。

一方、日本着尿素価格は堅調だ。中国政府が輸出規制の強化に動き出したことで、出物が減っていることが背景にある。「新規契約に基づく貨物の通関は実質不可」(商社)との声が出始めたほか、既存の契約分についてもCIQ法定検査期間が90～100日に延びるなど玉が出づらくなっているようだ。

中国政府は窒素肥料の尿素を重要品目に位置付けているとされ、23年度第2四半期(4～6月)まで輸出の全面禁止に踏み切る可能性もあるという。アジア域内の尿素の安定供給に関し、緊張が広がっている。

尿素の円建て輸入価格は15日時点でトンあたり10万5,000円程度と、前週から2,000円程度に切り上がった。急激なドル高円安の進行が影響した。(リム情報開発の週刊『グリーンエネルギー』記事を編集加工)



自重落下ホースのお役立ち情報

IBCタンクからAdBlue®を手軽に給水できる「自重落下ホースキット」。皆さんも大変馴染みのあるホースとノズルガン、そしてIBCタンクへ接続する取出口からなるセットですが、今回はそんな自重落下ホースキットのお役立ち情報をお届けしたいと思います。

自重落下ホースキットで使用されるホースは、まずはAdBlue®への耐食性がある事を大前提に選定されております。ホースの主材質は軟質PVCを使用しており、腐食の心配がありません。また、給水時にホースを地面に引きずることも想定し、外側を補強で巻いてあります。この補強が鉄などの場合、AdBlue®で腐食してしまいますが、硬質PVCなので一切腐食の心配がなくご使用頂けます。注意点として、PVCは紫外線で少しずつ劣化するので、出来るだけ日陰で保管してもらうと長くご使用頂けます。

このホースは土木現場でも使用できるよう、ハードな環境でも耐えられる仕様になっていますが、鋭利な物が刺さったりするとそこから穴があき漏れにつながってしまいます。

また許容曲げ半径は90mm以上となっています。90mm以下の曲げが発生すると、ホース自体に過大な負荷が生じますので、過剰な曲げにも注意が必要です。



■許容曲げ半径

